

i group

NPO法人アイグループ

一人ひとりの一隅を
照らし続ける。

代表あいさつ

Message

地 域の課題“高齢者率の拡大と労働人口の減少”

私は10年以上福祉分野で勤めてきました。その中で人材の「不足・教育・定着」の課題が尽きないことを、痛感してきました。

今後この超高齢社会の中で、ますます高齢者を支える為の労働人口が必要になります。職員が疲弊し、離職…という悪循環な現実に歯止めをかけたい思いから、NPO法人を設立。福祉を知つてもらう周知活動を行い、興味を持った方に必要な技術を教えて、働き手を育てる支援を行いたいと願い、活動してきました。

私たちの取り組みが、全国的に広がれば、国内の労働人口の維持と、若者が家庭を持つことや、女性が安心して生涯働くことができるなど“夢を描ける一助”になるのではないかという強い想いをもって活動しています。

企業理念

Philosophy

私たちちは、あるがままを知り、共育します。
個性を尊重し、受け止めて、想いを支え、
みんなの心豊かな明日へつなげる。



理事長:國分 健作



NPO 法人 アイグループの目的・設立経緯

Purpose & History of establishment

福岡県を拠点として救済支援が必要な方に対して、

広く対象者の雇用の創造と確保、

福祉の増進等に寄与することを目的とする。

A イグループは、平成28年4月1日から福祉関係者による、福祉に携わる方の課題を共有するための活動に取り組んでいました。

その活動の中で、“人材不足の課題”について、何かできることはないか?と考え、業界団体や県議会議員の方や弁護士などにも情報収集を行い、それを福祉業界の方に伝えたところ、ニーズが合致し喜ばれ、活動に賛同していただきました。

それから法人化し、非営利活動団体のNPO法人として活動を始める。支援者の皆様の支えにて活動を続けることができました。

※営利目的ではなく、“労働人材の雇用の創造と確保と福祉の増進等に寄与すること”であることから、非営利活動としてNPO法人を設立。

【設立時の活動】

- ・ 主に福岡県を中心とし、2016年4月から2017年3月まで交流会を10回開催して延べ300人の方に活動を周知しました。
- ・ 2017年6月にNPO法人設立。
- ・ 活動は、“語り塾の開催”と“自立援助ホームの運営”



活 動をとおして、主に女性支援に特化することを決めました。

それは活動を支えていただいた方が、主婦の方や女性で共感をいただき、たくさんの支援をいただきました。その時に“働けるけど働いていない主婦の方”や“仕事はしているけどあと少し収入を増やしたい”など話を聞いて、女性の皆様が安心して、働きたい時間帯で働ける場所を提供することを始めました。

どうして自立援助ホームの開設を選んだのか?

法人の目的に“救済支援が必要な方に対して”という思いがありました。福祉分野で、担い手が不足している事業を探る中で、自立援助ホームのことを知りました。特に女子の受け皿が少ないことを伺い、その理由も多感な世代の支援はとても難しいということ。

それでも“支援を必要としている子どもがいる”的な、できることを考え取り組むことを決意しました。

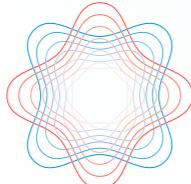


事業内容のご案内

Information on activities

自立援助ホーム
の運営

15歳～20歳までの児童対象の
自立援助ホームの運営



就労体験、仕事の提供

就労場所
の提供

i group
NPO法人アイグループ

ステップハウス
の運営

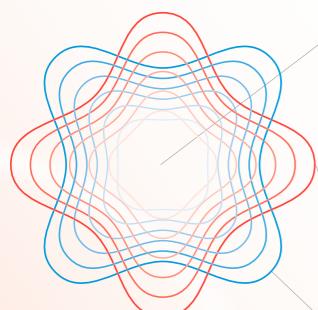
18歳～20代の
居場所の提供

ロゴマークに込めた想い

Logo Mark

中心に居るのは自分。

ひとり(アイ)をみんな(グループ)で支えながら、
少しづつ少しづつ自分を表現し世界を広げてゆく意志を表します。



i group

NPO法人アイグループ

相手を受け入れ包み込むことは、物事の裏と表の2つの面を受け入れることです。

赤と青の2つの相対するカラーは、矛盾を抱え割り切ることができない物事の二面性を表します。
複雑に絡まりあった紐をほどいてゆくように、自分と社会との距離感をはかりながらも外に意識を向ける姿勢を表現しています。

また、赤い線は動脈、青い線は静脈を表します。血の通った生身の人間同士での共同生活。その環境の中で、自分らしさを見つけてもらいたい、そう願っています。

【赤から連想されるイメージ】

愛／愛情／勇気／恋／革命／活気／活動的／興奮
／緊張／自己主張／暑い／勝利／情熱／生命／
積極的／怒り／燃える／命／動脈／母性

【青から連想されるイメージ】

デリケート／悲しみ／不安／安息／開放感／公平／
／広大失望／寂しさ／信頼／清潔／精神／誠実／
知性／忠実／平和／眠り／夢／落ち着き／静脈／
男性性

「アイグループ」を表現するフォントは、少しクセがあり表現を持つフォントを選択。
個々人のアイデンティティを認め、尊重する意思を表現します。

これまでの活動

Activity History

福岡県春日市に自立援助ホームえんを開設

ここがあるから、わたしになれる。

子どもたちの意志を尊重し、応援してゆくホームです。



個人があるがままに受け入れます。
個人の選択を受けとめて、支援します。
個人に合わせた就労支援を行います。
できることを考えて行動します。
「ごめんなさい。と、ありがとう。」を伝えます。

NPO法人アイグループ 自立援助ホームの特徴

・私たちは入居者の誕生日を大切にしています。
対象の入居者がどう過ごしたいかを選び、ケーキや
食事のメニューを決めます。
施設からもプレゼントを渡して、生まれててくれたこと
に感謝を伝えます。
生きづらさを感じながらここに来た子に、笑顔の一日を
過ごすことを大切にしています。

・15歳～17歳までの子には、高校卒業を勧めています。
働きたい子は働いていますが、同じ世代と同じような
生活を送ることも必要な支援だと考えています。通学
で通っている子や、通信高校でタブレット学習してい
る子もいます。
・ステップハウスを利用して、一人暮らしの体験をするこ
とができます。

みんな、のびのびと笑顔ですごしています。

細かい規則はありません、自由ですがその分、自分で考えることを大切にしています。

ステップハウスおん

当法人の事業として、18歳～20代までを対象とした住居の提供を行っています。
安心・安全の住まいを提供し、帰ることができる場所を提供しています。

目的

社会・地域・家族への恩返し、恩送りのために自立に向けた体験をすること。
自分自身が入居者として、衛生環境や騒音など入居の規則を守り、近隣住民とのトラブルなく生活すること。

子供の未来応援基金の支援を受け実施しています



子供の未来応援国民運動

こどもたちの未来を創造する

Creating the future for children

地域の課題“高齢者率の拡大と労働人口の減少”

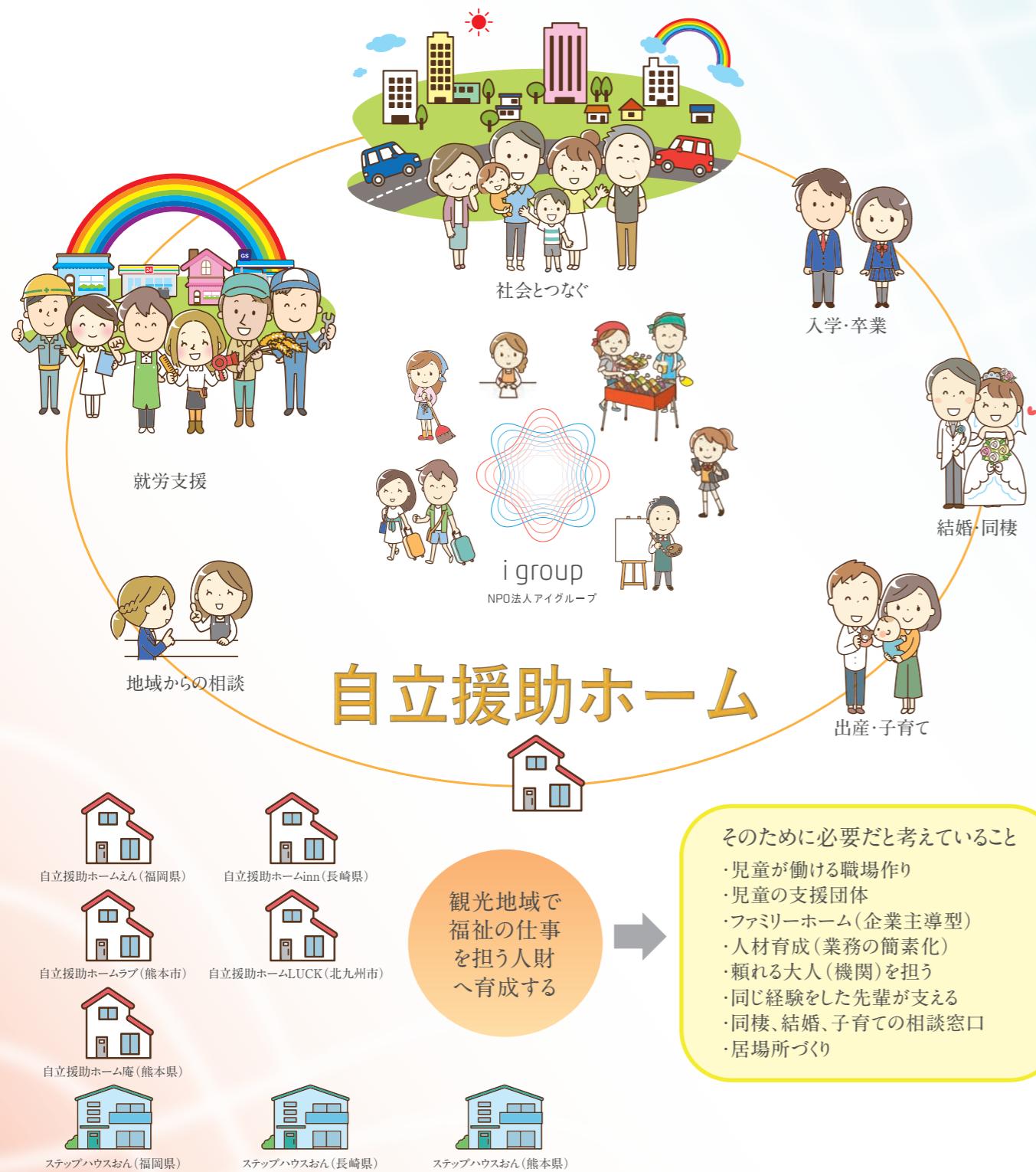
私は10年以上福祉分野で勤めてきました。その中で人材の「不足・教育・定着」の課題が尽きないことを、痛感してきました。今後この超高齢社会の中で、ますます高齢者を支える為の労働人口が必要になります。

今後の活動

Future activities

- ・自立援助ホームの運営を行い、就労場所の提供と自立援助ホームの子どもたちへの就労支援、生活支援を行います。
- ・子どもたちの就労場所の提供も行い、退所後も必要な支援を続けていく思いで活動しています。
- ・自立援助ホームの利用者以外にも活動を知ってもらうための周知活動としてセミナーや交流会を開催します。
- ・生きる中での悩みを聴いてもらえる“場所の提供”を築いていきたい思いで活動を続けていきます。

未来を創造～社会福祉法人を目指して～



ご支援のお願い

Request for support

一緒に子どもたちを支えてください。

子どもたちの生活費や職員の人事費など、自立援助ホームの運営には、年間2,000万円以上かかります。
公的な支援だけでは、十分な活動ができません。私たちと一緒に支えてくださる方を募集しています。

【ご支援の種類】

1.NPO法人の会員になっていただく。

種類	入会金	年会費
正会員(個人)	2,000円	3,000円／一口
正会員(法人)	10,000円	10,000円／一口
賛助会員		30,000円／一口

正会員:この法人の目的に賛同して積極的に運営に参画する個人及び団体
賛助会員:この法人の目的に賛同して援助を行う個人及び団体
おひとり様、何口でもOKです。

2.現金でのご寄付

金額に関わりなく、随時募集中です。

3.物品などによるご支援

【ご支援の方法の口座情報について】

ご入会・ご寄付ともに、各申し込み書類があります。
記載のお願いと下記の振込口座まで入金をお願いします。

福岡銀行 春日支店
普通 86579
NPO 法人アイグループ

NPO 法人アイグループ情報

NPO corporation i group information

- 名称: NPO法人 アイグループ
○役員:
理事長 國分健作
副理事長 河村智弘
理事 松田英一
監事 森慎吾
○所在地: 〒816-0848 福岡県春日市白水池2丁目14
○TEL: 092-710-0013
○WEBサイト: www.npo-aig.jp

